

The heart which can say **NO**

「ノー」と言える心を育てるシリーズ

# アルコールの本当を知る



## アルコールの“なぜ?”

- 1 なぜアルコールは危険なのか?
- 2 なぜ未成年者はアルコールを飲んではいけないのか?
- 3 なぜアルコールは薬物なのか?

ワークシート付き

<http://www.toei.co.jp/edu/>  
からもダウンロードできます。

ノーと言うために

上映時間 20分

ビデオ版 66,000円

価格は税抜 [C#0043]

対象と単元 ●中学校—保健体育(健康な生活と疾病の予防) ●高等学校—保健体育(健康の保持増進と疾病の予防)  
●中学校・高等学校—特別活動



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

## 企画にあたって

- 「大人はアルコールを飲んでいいのに子どもはなぜダメなのか」といった幾つかの身近な疑問を提示し、その解答を考えていくことで、視聴者自身がアルコールへの認識を確認できるようになっています。
- アルコールについての正確な情報を伝えていきます。作品を①アルコールの身体への害、②アルコールの未成年者に及ぼす影響、③アルコールの依存症の問題という三つの部分で構成しています。正確な情報と当事者へのインタビューなども交えて構成します。また、それぞれの項目を切り離しての視聴もできます。
- 「アルコールにノー」というために。シミュレーションのミニドラマを設定しています。社会生活の中で遭遇するアルコールとの関係を、視聴者それぞれが考えることができる内容になっています。

## 内 容

### ①「なぜアルコールは危険なのか？」

成人になって仲間とアルコールを飲みながら時間を過ごすのは楽しいものだ。しかし、飲み方を誤ると急性アルコール中毒で死に直面する。最近10年間で亡くなった人は判明しているだけでも110人。未成年を含む大学の新生が大半だ。

「酔う」とは、アルコールで脳が麻痺すること。ほろ酔い段階では、理性を司る大脳新皮質が麻痺し、更に進むと大脳辺縁系に麻痺が及ぶ。この状態になったら、飲むのをやめるべきである。更にこの状態を超えると、麻痺は脳幹や脊髄に及び、意識が無くなる。そして、麻痺が呼吸中枢にある延髄に達すると、呼吸と脈がゆっくりになり、やがて停止し死亡する。

特に危険なのが一気飲みだ。急激なアルコール摂取により、血液中のアルコール濃度が一気に高まり危険な状態に陥る。大学に入学したばかりの息子を急性アルコール中毒で失ったある母親。息子は30分で25度の焼酎を1リットルも飲まされたという。今でも無念でならないと言う。

### ②「なぜ子どもはアルコールをのんではいけないのか？」

アルコールの正体はエチルアルコールで、ADHという酵素によって、アセトアルデヒドに分解される。最近の研究で、子どもはADHの働きが弱いことが分かっており、成人前にアルコールを摂取すると、分解されずに体内に長時間留まってしまうため、害が出やすい。

未成年の飲酒は脳へのダメージも強い。アルコールには神経細胞を破壊する作用があるために、脳のネットワークづくりを妨害してしまうことになる。

千葉大学医学部の研究では、健康な人の脳もアルコールにより萎縮が進むことが明らかになっている。10代から大量の飲酒を続けた人の脳は、中央の部分が萎縮して空洞になっている。これが進むとボケの状態になり、通常の社会生活が送れなくなる。

また、長期間大量の飲酒を続けると、臓器にも障害が出る。特にアルコールを代謝する肝臓に負担がかかり、肝硬変になりやすい。

### ③「なぜアルコールは薬物といわれるのか？」

アルコールも他の薬物と同じで、徐々に量が増えていく。これが進むと、アルコールがないとイライラする「依存」の状態となる。やがて手が震えるなどの「肉体的な依存」に陥り、幻聴や幻覚も現れ、通常の社会生活が送れなくなる。

### ④「ノーというために」シミュレーション

大学生になったときにアルコールの弱い君に先輩が無理矢理勧める。あるいは部活の合宿で……。君ならどうする？

アルコールは薬物の怖さも持ち、時には凶器になってしまう。自分自身をしっかり持って、アルコールに頼らなくてもいい世代をつくっていききたいものだ。

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

プロデューサー・・・中鉢 裕幸 脚本・演出・・・森信 潤子  
・・・喜多 香織 撮 影・・・田村 圭三  
・・・山本 常夫

制作協力・・・バク

監 修・・・神戸大学教授 石川 哲也

2002年作品

P.

関東営業所 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631  
札幌出張所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060-0061 ☎011-231-1439  
関西営業所 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026  
広島出張所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730-0042 ☎082-249-3930  
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766  
名古屋出張所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460-0003 ☎052-971-0923  
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101